

教 科 教科名(英語)

科目	英語コミュニケーション I	(必修)	授業時数	3 単位
			履修学年	1 学年

目 標	日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、 1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 2. 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 4. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 5. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
------------	---

●学習内容

1 学期	3 0 時間	2 学期	4 5 時間	3 学期	3 0 時間
Lesson 1 Japan's New Tourism Lesson 2 Light from Creatures	15 15	Lesson 3 One Small Goal at a Time Lesson 4 Miniature Life Lesson 5 Banana Paper	15 15 15	Lesson 6 Patterns in Human Behavior Lesson 7 No Plastic or No Future	15 15

教材
Power On (東京書籍) フレーズで英単語3000(浜島書店)

授業の進め方
英語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた総合的な言語活動通して授業を進めていく。また、各定期試験を通して定着を図る。

●身に付ける能力とそのレベル

評価の観点	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
活用できる (できる)	英語の特徴やきまりについて言語材料と言語活動とを効果的に関連付けることを踏まえ、五つの領域別の目標を理解しているとともに、活用できる技術を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて具体的な課題等を設定し、情報を整理しながら考えなどを形成し、論理的に適切な英語で表現する力を身に付けている。	英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、統合的な言語活動を通して、表現力の向上を目指し、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
評価規準 習得する (わかる)	英語の特徴やきまりについて言語材料と言語活動とを効果的に関連付けることを踏まえ、五つの領域別の目標を理解している。	英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する課題を発見し、情報を整理しながら考えなどを形成し英語で表現する力を身に付けている。	英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、統合的な言語活動を通して、表現力の向上を目指し、自ら学び主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
評価方法	定期テスト・課題・ノート・授業観察	定期テスト・課題・ノート・授業観察	授業に取り組む姿勢や意欲(論文・レポートなどの自主的な取組も含む)

単元別 評価規準

Lesson 1 Japan's New Tourism

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	動詞の現在形・過去形, 進行形, 助動詞 + 動詞の原形を用いた文の形・意味・用法を理解し, 必要な情報や話し手・書き手の意図, 概要や要点を目的に応じて捉えたり, 自分の住んでいる地域の魅力について, 基本的な語句や文を用いて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につけている。	過去と現在の日本の観光の状況について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えたり, 聞いたたり読んだりしたことを活用しながら, 自分の住んでいる地域の魅力について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えることができる。	過去と現在の日本の観光の状況について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとして, 聞いたたり読んだりしたことを活用しながら, 自分の住んでいる地域の魅力について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えることができる。
	習得する (わかる)	動詞の現在形・過去形, 進行形, 助動詞 + 動詞の原形を用いた文の形・意味・用法を理解している。	過去と現在の日本の観光の状況について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えたり, 聞いたたり読んだりしたことを活用しながら, 自分の住んでいる地域の魅力について説明できる。	過去と現在の日本の観光の状況について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとして, 聞いたたり読んだりしたことを活用しながら, 言語活動を主体的に取り組もうとしている。

Lesson 2 Light from Creatures

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	受け身, 現在完了形, 現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解し, 光る生き物やその光が医療研究に利用されていることについて, 受け身, 現在完了形, 現在完了進行形などの理解を基に, 必要な情報や話し手・書き手の意図, 概要や要点を目的に応じて捉えたり, 光る生き物について, 基本的な語句や文を用いて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につけている。	光る生き物やその光が医療研究に利用されていることについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えたり, 聞いたたり読んだりしたことを活用しながら, 光る生き物について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	光る生き物やその光が医療研究に利用されていることについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとして, 聞いたたり読んだりしたことを活用しながら, 光る生き物について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えることができる。
	習得する (わかる)	受け身, 現在完了形, 現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。	光る生き物やその光が医療研究に利用されていることについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えたり, 聞いたたり読んだりしたことを活用しながら, 光る生き物について, 情報や自分の考えなどについて説明できる。	必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとして, 聞いたたり読んだりしたことを活用しながら, 言語活動を主体的に取り組もうとしている。

Lesson 3 One Small Goal at a Time

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	不定詞、S+V+O[that 節]、動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、野球選手の吉田正尚選手について、不定詞、S+V+O[that 節]、動名詞などを用いて、必要な情報や話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、吉田選手の魅力や特徴について、情報や自分の考えなどを話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	野球選手の吉田正尚選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、吉田選手の魅力や特徴について、情報や自分の考えなどを話したり書いたりして伝えている。	野球選手の吉田正尚選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えようとしたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、吉田選手の魅力や特徴について、情報や自分の考えなどを話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	動名詞、不定詞、S+V+O[that 節]を用いた文の形・意味・用法を理解している。	吉田選手や好きなスポーツ選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分や友達の好きなスポーツ選手について説明できる。	必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えようとしたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、言語活動を主体的に取り組もうとしている。

Lesson 4 Miniature Life

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	後置修飾の現在分詞、後置修飾の過去分詞、比較級・最上級を用いた文の形・意味・用法を理解し、ミニチュア写真家、見立て作家の田中達也さんとミニチュア写真の作品について、後置修飾の現在分詞、後置修飾の過去分詞、比較級・最上級などを用いて、必要な情報や話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、見立てやミニチュア写真の作品について、情報や自分の考えなどを話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	ミニチュア写真家、見立て作家の田中達也さんとミニチュア写真の作品について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、見立てやミニチュア写真の作品について、情報や自分の考えなどを話したり書いたりして伝えている。	ミニチュア写真家、見立て作家の田中達也さんとミニチュア写真の作品について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えようとしたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、見立てやミニチュア写真の作品について、情報や自分の考えなどを話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	後置修飾の現在分詞、後置修飾の過去分詞、比較級・最上級を用いた文の形・意味・用法を理解している。	ミニチュア写真家、見立て作家の田中達也さんとミニチュア写真の作品について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら見立てやミニチュア写真の作品について、について説明できる。	必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えようとしたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、言語活動を主体的に取り組もうとしている。

Lesson 5 Banana Paper

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	関係代名詞(主格), 関係代名詞(目的格), S+seem+to 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、バナナやバナナペーパー, バナナペーパープロジェクトについて, 関係代名詞(主格), 関係代名詞(目的格), S+seem+to 不定詞などの理解を基に, 必要な情報や話し手・書き手の意図, 概要や要点を目的に応じて捉えたり, バナナペーパー製品やバナナペーパーの販売促進について, 基本的な語句や文を用いて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につけている。	バナナやバナナペーパー, バナナペーパープロジェクトについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, バナナペーパー製品やバナナペーパーの販売促進について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	バナナやバナナペーパー, バナナペーパープロジェクトについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとしたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, バナナペーパー製品やバナナペーパーの販売促進について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えることができる。
	習得する (わかる)	関係代名詞(主格), 関係代名詞(目的格), S+seem+to 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。	バナナやバナナペーパー, バナナペーパープロジェクトについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, バナナペーパー製品やバナナペーパーの販売促進について説明できる。	必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとしたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, 言語活動を主体的に取り組もうとしている。

Lesson 6 Patterns in Human Behavior

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	It+be 動詞+形容詞+that 節, S+V [be 動詞以外+C], S+V+O+C[形容詞]を用いた文の形・意味・用法を理解し、人間行動に関する心理学実践の手順や結果について, It+be 動詞+形容詞+that 節, S+V[be 動詞以外+C], S+V+O+C[形容詞]などの理解を元に, 必要な情報や話し手・書き手の意図, 概要や要点を目的に応じて捉えたり, 人間の行動に関する話題や行動をコントロールする方法について, 基本的な語句や文を用いて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につけている。	人間の行動に関する心理学実験の手順や結果について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, 人間の行動に関する話題や行動をコントロールする方法について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	人間の行動に関する心理学実験の手順や結果について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとしたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, 人間の行動に関する話題や行動をコントロールする方法について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えることができる。
	習得する (わかる)	It+be 動詞+形容詞+that 節, S+V [be 動詞以外+C], S+V+O+C[形容詞]を用いた文の形・意味・用法を理解している。	人間の行動に関する心理学実験の手順や結果について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, 人間の行動に関する話題や行動をコントロールする方法について説明できる。	必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとしたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, 言語活動を主体的に取り組もうとしている。

Lesson 7 No Plastic or No Future

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	関係副詞 where , 関係副詞 when , 関係代名詞 what を用いた文の形・意味・用法を理解し、プラスチックごみによる海洋汚染について、動詞の関係副詞 where , 関係副詞 when , 関係代名詞 what などの理解を基に、必要な情報や話し手・書き手の意図、概要や要点を目的に応じて捉えたり、プラスチックごみに関する話題やごみを減らす対策について、基本的な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につけている。	プラスチックごみによる海洋汚染について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、プラスチックごみに関する話題やごみを減らす対策について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	プラスチックごみによる海洋汚染について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えようとしたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、プラスチックごみに関する話題やごみを減らす対策について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えようとして伝えることができる。
	習得する (わかる)	関係副詞 where , 関係副詞 when , 関係代名詞 what を用いた文の形・意味・用法を理解している。	プラスチックごみによる海洋汚染について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、プラスチックごみに関する話題やごみを減らす対策について説明できる。	必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点を捉えようとしたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、言語活動を主体的に取り組もうとしている。

教 科
教科名(英語)

科目	英語コミュニケーションⅡ	(必修)	授業時数	2 単位
			履修学年	2 学年

目 標	<p>日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
-----	--

●学習内容

1 学期	2 0 時間	2 学期	2 6 時間	3 学期	24 時間
Power On I		Power On II		Lesson 4	
Lesson 9	10	Lesson 1	6	Vending Machines	12
Is E-sports a Real sport?		Play me, I'm Yours		Lesson 5	
Lesson 10	10	Lesson 2	10	Design for Connecting Society:	12
Being Different Is beautiful		Ethical Fashion		Braille Neue	
		Lesson 3			
		One for All, All for One	10		

教材
Power On (東京書籍)
フレーズで英単語3000(浜島書店)

授業の進め方
英語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた総合的な言語活動を通して授業を進めていく。また、各定期試験を通して定着を図る。

●身に付ける能力とそのレベル

評価の観点	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度	
評価規準	活用できる (できる)	英語の特徴やきまりについて言語材料と言語活動とを効果的に関連付けることを踏まえ、五つの領域別の目標を理解しているとともに、活用できる技術を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて具体的な課題等を設定し、情報を整理しながら考えなどを形成し、論理的に適切な英語で表現する力を身に付けている。	英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、統合的な言語活動を通して、表現力の向上を目指し、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
	習得する (わかる)	英語の特徴やきまりについて言語材料と言語活動とを効果的に関連付けることを踏まえ、五つの領域別の目標を理解している。	英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する課題を発見し、情報を整理しながら考えなどを形成し英語で表現する力を身に付けている。	英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、統合的な言語活動を通して、表現力の向上を目指し、自ら学び主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
評価方法	定期テスト・課題・ノート・授業観察	定期テスト・課題・ノート・授業観察	授業に取り組む姿勢や意欲(論文・レポートなどの自主的な取組も含む)	

単元別 評価規準

Lesson 9 Is E-sports a Real sport?

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	e スポーツの現状, 利点や欠点について, 文法事項などの理解を基に, 必要な情報や話し手・書き手の意図, 概要や要点を目的に応じて捉えたり, e スポーツや e スポーツの利点について, 基本的な語句や文を用いて, 自分の考えや意見などを論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につけている。	e スポーツの現状, 利点や欠点について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, e スポーツや e スポーツの利点について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	e スポーツの現状, 利点や欠点について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとしたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, e スポーツや e スポーツの利点について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	S+V[知覚]+O+C[現在分詞, 原形不定詞], S+V[使役]+O+C[原形不定詞], S+V+O ₁ +O ₂ [if などの節]を用いた文の形・意味・用法を理解している。	e スポーツの現状, 利点や欠点について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, e スポーツや e スポーツの利点について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	e スポーツの現状, 利点や欠点について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとしたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, e スポーツや e スポーツの利点について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えようとしている。

Lesson 10 Being Different Is beautiful

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	写真家ヨシダナギさんの経験, 過去と現在について, wish+仮定法過去の節, 仮定法過去の as if 節, 仮定法過去の if 節などの理解を基に, 必要な情報や話し手・書き手の意図, 概要や要点を目的に応じて捉えたり, ヨシダナギさんについて, 基本的な語句や文を用いて, 情報や自分の感想を加えながら, 論理性に注意して話したり書いたりして伝える技能を身につけている。	写真家ヨシダナギさんの経験, 過去と現在について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉え, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, ヨシダナギさんについて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	写真家ヨシダナギさんの経験, 過去と現在について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとしたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, ヨシダナギさんについて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	[wish+仮定法過去の節, 仮定法過去の as if 節, 仮定法過去の if 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。	写真家ヨシダナギさんの経験, 過去と現在について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉え, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, ヨシダナギさんについて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えている。	写真家ヨシダナギさんの経験, 過去と現在について, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点を捉えようとしたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, ヨシダナギさんについて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して話したり書いたりして伝えようとしている。

Power On II Lesson 1 Play me, I'm Yours

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりについて、助動詞＋動詞の原形, 受け身, S+V[be 動詞以外]+Cなどの理解を基に、必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を目的に応じて捉えたり, ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて, 多様な語句や文を用いて, 情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて, 情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えている。	日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, ストリートピアノがどのような経緯で設置されたかについて, 情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	助動詞＋動詞の原形, 受け身, S+V [be 動詞以外]+Cを用いた文の形・意味・用法を理解している。	日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えている。	日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えている。

Lesson 2 Ethical Fashion

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて, 文法事項などの理解を基に, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を目的に応じて捉えたり, 自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について, 多様な語句や文を用いて, 情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, 自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について, 情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えている。	ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, 自分の好きなファッションブランドのエシカルな活動について, 情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	[知識] S+V+O+C[形容詞], S+V[使役]+O+C[原形不定詞], S+V[知覚]+O+C[現在分詞, 原形不定詞]を用いた文の形・意味・用法を理解している。	ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えている。	ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて, 必要な情報, 話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えようとしている。

Lesson 3 One for All, All for One

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	ラグビー選手のマイケル・リーチ選手について、現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節などの理解を基に、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、自分の好きなスポーツ選手や有名人について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	ラグビー選手のマイケル・リーチ選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツ選手や有名人について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えている。	ラグビー選手のマイケル・リーチ選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツ選手や有名人について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	現在完了形、過去完了形、仮定法過去の if 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。	ラグビー選手のマイケル・リーチ選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツ選手や有名人について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えている。	ラグビー選手のマイケル・リーチ選手について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツ選手や有名人について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。

Lesson 4 Vending Machines

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	日本と海外の自動販売機について、関係代名詞(主格)、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞(目的格)などの理解を基に、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、海外のユニークな自動販売機について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	日本と海外の自動販売機について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外のユニークな自動販売機について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えている。	日本と海外の自動販売機について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外のユニークな自動販売機について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	【知識】 関係代名詞(主格)、関係代名詞の非制限用法、関係代名詞(目的格)を用いた文の形・意味・用法を理解している。	日本と海外の自動販売機について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外のユニークな自動販売機について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えている。	日本と海外の自動販売機について、必要な情報、話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外のユニークな自動販売機について、情報や自分の考えなどを詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。

Lesson 5 Design for Connecting Society: Braille Neue

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、助動詞+受け身, S+V+C[分詞], S+V+O[if節], It seems [appears] +that 節などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、ブレイルノイエの利点と活用方法について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ブレイルノイエの利点と活用方法について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えている。	ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ブレイルノイエの利点と活用方法について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	助動詞+受け身, S+V+C[分詞], S+V+O[if節], It seems [appears] + that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。	ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ブレイルノイエの利点と活用方法について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えている。	ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ブレイルノイエの利点と活用方法について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。

教 科
教科名(英語)

科目	論理・表現 I	(選択)	授業時数	2 単位
			履修学年	2 学年

目 標	<p>日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
-----	--

●学習内容

1 学期	2 1 時間	2 学期	30 時間	3 学期	1 9 時間
Lesson 1 My hero	7	Lesson 4 My Own Experiences	7	Lesson 8 Ready for Disasters	10
Lesson 2 Plans for the Weekend	7	Lesson 5 Popular foods in the World	7	Lesson 9 Introducing Japanese Culture	9
Lesson 3 Tips for Foreign Tourists	7	Lesson 6 Guinness World Records	8		
		Lesson 7 The Best-before Dates	8		

教材
Revised Applause(開隆堂)

授業の進め方
英語による話すこと、書くことに必要な言語材料の習得をはじめ、総合的な言語活動を通して授業を進めていく。また、各定期試験を通して定着を図る。

●身に付ける能力とそのレベル

評価の観点	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度	
評価規準	活用できる (できる)	外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 外国語の技能(話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。	場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
	習得する (わかる)	外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 外国語の技能(話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。	場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
評価方法	定期テスト・課題	定期テスト・課題	授業に取り組む姿勢や意欲(論文・レポートなどの自主的な取組も含む)	

単元別 評価規準

単元	評価の観点 評価基準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
Lesson 1 My Hero	活用できる (できる)	現在と過去を表す文の理解を基に、あこがれの人について紹介する技能を身につけている。	過去から現在にわたり自分があこがれる人について、聞いたり読んだりしたことを活用できる。	過去から現在にわたり自分があこがれる人について、聞いたり読んだりしたことを活用できる。
	習得する (わかる)	現在と過去を表す文を理解している。	自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
Lesson 2 Plans for the Weekend	活用できる (できる)	未来を表す文の理解を基に、外国からきたお客さんと過ごす週末の予定を伝える技能を身につけている。	外国からきたお客さんと過ごす週末の予定について、聞いたり読んだりしたことを活用できる。	外国からきたお客さんと過ごす週末の予定について、聞いたり読んだりしたことを活用できる。
	習得する (わかる)	未来を表す文を理解している。	自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
Lesson 3 Tips for Foreign Tourists	活用できる (できる)	助動詞を使った文の理解を基に、富士登山の際の注意事項について発表する技能を身につけている。	富士登山の際の注意事項について、聞いたり読んだりしたことを活用できる。	富士登山の際の注意事項について、聞いたり読んだりしたことを活用できる。
	習得する (わかる)	助動詞を使った文を理解している。	自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
Lesson 4 My Own Experience	活用できる (できる)	完了形を使った文の理解を基に、これまで経験したことについて友人に尋ねたり、紹介したりする技能を身につけている。	これまで友人が経験したことについて、自分の経験と比較できる。	これまで友人が経験したことについて、自分の経験と比較できる。
	習得する (わかる)	完了形を使った文を理解している。	自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
Lesson 5 Popular Foods in the World	活用できる (できる)	受動態を使った文の理解を基に、好きな日本の食べ物について紹介する技能を身につけている。	好きな日本の食べ物について、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えをまとめることができる。	好きな日本の食べ物について、グループでの話し合いを通して、自分たちの考えをまとめることができる。
	習得する (わかる)	受動態を使った文を理解している。	それを ALT を中心とした聞き手にわかりやすく伝えている。	それを ALT を中心とした聞き手に積極的に伝えようとしている。
Lesson 6 Guinness World Records	活用できる (できる)	比較級、最上級を使った文の理解を基に、ギネスブックに載せるための計画について紹介する技能を身につけている。	ギネスブックに載せるための計画について、グループでの話し合いをすることができる。	ギネスブックに載せるための計画について、グループでの話し合いができる。
	習得する (わかる)	比較級、最上級を使った文を理解している。	PR 動画作成に向けての自分たちの考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	PR 動画作成に向けての自分たちの考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。
Lesson 7 The Best- before Dates	活用できる (できる)	同等比較、倍数比較を使った文の理解を基に、食品ロスを減らす方法について、グラフの情報とあわせて発表する技能を身につけている。	食品ロスを減らす方法について、留学生に理解されるように、いろいろなデータや情報を使うことができる。	食品ロスを減らす方法について、留学生に理解されるように、いろいろなデータや情報を活用できる。
	習得する (わかる)	同等比較、倍数比較を使った文を理解している。	聞き手にわかりやすく伝えている。	聞き手に積極的に伝えようとしている。
Lesson 8 Ready for Disasters	活用できる (できる)	動名詞、to 不定詞①(名詞的用法)を使った文の理解を基に、災害への備えや発生時に必要なことについて紹介する技能を身につけている。	災害への備えや発生時に必要な事柄について、インターネット等で情報を集めることができる。	災害への備えや発生時に必要な事柄について、インターネット等で情報を集めることができる。
	習得する (わかる)	動名詞、to 不定詞①(名詞的用法)を使った文を理解している。	自分たちの考えをまとめ、それを聞き手にわかりやすく伝えている。	自分たちの考えをまとめ、それを聞き手に積極的に伝えようとしている。
Lesson 9 Introducing Japanese Culture	活用できる (できる)	to 不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を使った文の理解を基に、留学先に持っていきたいおみやげについて紹介する技能を身につけている。	留学先に持っていきたいおみやげについてクラスで紹介することができる。	留学先に持っていきたいおみやげについてクラスで紹介することができる。
	習得する (わかる)	to 不定詞の形容詞的用法と副詞的用法を使った文を理解している。	いろいろな説明の方法を考えながら、自分の考えを聞き手にわかりやすく伝えている。	いろいろな説明の方法を考えながら、自分の考えを聞き手に積極的に伝えようとしている。

教 科
教科名(英語)

科目	応用英語	(選択)	授業時数	2 単位
			履修学年	3 学年

目 標	多様な分野の英文を正確に読み進める力をつけること、また文法、語法の知識の定着およびリスニング力の向上を目指す。英文を通して異文化への理解、興味、関心を深める。そして身につけた英語の見方・考え方を働かせて深い学びを実現する。
-----	---

●学習内容

1 学期	20 時間	2 学期	30 時間	3 学期	20 時間
Lesson 1		Lesson 4		Lesson 8	
時制		不定詞		関係詞①	
Lesson 2		Lesson 5		Lesson 9	
助動詞		動名詞		関係詞②	
Lesson 3		Lesson 6		Lesson 10	
受動態		分詞		仮定法①	
		Lesson 7			
		比較			

教材
Blossom 4 英語総合問題演習 (文英堂)

授業の進め方
英語による4技能運用に必要な言語材料の習得をはじめ、総合的な言語活動を通して授業を進めていく。また、各定期試験を通して定着を図る。

●身に付ける能力とそのレベル

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	英文に用いられている語彙や文法をつかむことができる。また該当の言語材料を用いた設問を解くことができる。外国語の4技能について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。	400語程度の英文を読み、あらすじや大意をつかむことができる。さらに、精読を通して文法項目や語法等の文構造を理解することができる。 また、読後活動等で、音読を通して英語のリズムを習得できている。	話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用しようとしている。
	習得する (わかる)	外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 外国語の4技能について、実際の言語運用において活用できる知識・技能を身に付けている。	長文を読み、英文の構造や文脈の読み取り方について学び、実践的な問題演習を通して、英文に関する深い内容がわかる。	・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用しようとしている。
評価方法		定期テスト・課題	定期テスト・課題	授業に取り組む姿勢や意欲

教 科
教科名(英語)

授業時数	2 単位
科目	英語コミュニケーションⅡ (必修)
履修学年	3 学年

目 標	<p>日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。 2. 必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。 3. 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の文で伝え合うやり取りをしたり、論理性に注意して複数の文で話して伝え合ったりすることができる。 4. 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意してわかりやすく話して伝えることができる。 5. 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して、段落のある文章で書いて伝えることができる。
-----	---

●学習内容

1 学期	20 時間	2 学期	28 時間	3 学期	22 時間
Lesson 5		Lesson 7		Lesson 8	
Design for Connecting Society: Braille Neue	10	Some Secrets about Colors	12	Powdered <i>Natto</i> Solves a Global Water Problem	10
Lesson 6		Lesson 8		Lesson 10	
New Banknotes	10	Powdered <i>Natto</i> Solves a Global Water Problem	12	To Work or Not to Work?: Humans and Robots	12

教材
Power On English Communication II (東京書籍) フレーズで英単語3000 (浜島書店)

授業の進め方
「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ(前半)」の学習内容を踏まえ、英語で聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれら結び付けた総合的な言語活動通して授業を進めていく。各定期試験を通して定着を図る。

●身に付ける能力とそのレベル

評価の観点	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度	
評価規準	活用できる (できる)	英語の特徴やきまりについて言語材料と言語活動とを効果的に関連付けることを踏まえ、五つの領域別の目標を理解しているとともに、活用できる技術を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて具体的な課題等を設定し、情報を整理しながら考えなどを形成し、論理的に適切な英語で表現する力を身に付けている。	英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、統合的な言語活動を通して、表現力の向上を目指し、自ら学び主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。
	習得する (わかる)	英語の特徴やきまりについて言語材料と言語活動とを効果的に関連付けることを踏まえ、五つの領域別の目標を理解している。	英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する課題を発見し、情報を整理しながら考えなどを形成し英語で表現する力を身に付けている。	英語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、統合的な言語活動を通して、表現力の向上を目指し、自ら学び主体的、自律的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
評価方法	定期テスト・課題・ノート・授業観察	定期テスト・課題・ノート・授業観察	授業に取り組む姿勢や意欲(論文・レポートなどの自主的な取組も含む)	

単元別 評価規準

Lesson 5 Design for Connecting Society: Braille Neue

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、助動詞+受け身, S+V+C[分詞], S+V+O[if節], It seems [appears] +that 節などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、ブレイルノイエの利点と活用方法について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ブレイルノイエの利点と活用方法について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えている。	ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ブレイルノイエの利点と活用方法について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	助動詞+受け身, S+V+C[分詞], S+V+O[if節], It seems [appears] +that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。	ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、聞いたり読んだりして、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、理解している。	ブレイルノイエの開発の経緯や利点と可能性について、聞いたり読んだりして、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、理解しようとしている。

Lesson 6 New Banknotes

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	新紙幣とキャッシュレス社会について、It +is[was]+said+that 節、形式目的語 it と that 節、形式目的語 it と to 不定詞、助動詞+have+過去分詞などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、キャッシュレス社会の長所・短所について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	新紙幣とキャッシュレス社会について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、キャッシュレス社会の長所・短所について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えている。	新紙幣とキャッシュレス社会について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、キャッシュレス社会の長所・短所について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	It +is[was]+said+that 節、形式目的語 it と that 節、形式目的語 it と to 不定詞、助動詞+have+過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。	新紙幣とキャッシュレス社会の長所・短所について、聞いたり読んだりして、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、理解している。	新紙幣とキャッシュレス社会の長所・短所について、聞いたり読んだりして、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、理解しようとしている。

Lesson 7 Some Secrets about Colors

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	色の心理的効果について、関係代名詞(所有格), 同格を表す接続詞 that, 前置詞+関係代名詞, 関係副詞 where の非制限用法などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	色の心理的効果について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えている。	色の心理的効果について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、色の心理的効果を考慮した部屋の壁の色について、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	関係代名詞(所有格), 同格を表す接続詞 that, 前置詞+関係代名詞, 関係副詞 where の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。	色の心理的効果について、聞いたり読んだりして、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、理解している。	色の心理的効果について、聞いたり読んだりして、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、理解しようとしている。

Lesson 8 Powdered Natto Solves a Global Water Problem

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について、強調構文、強調の助動詞 do, 直前の文を先行詞とする関係代名詞 which, to+have+過去分詞などの理解を基に、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたり、納豆パウダーという製品の利点などについて、多様な語句や文を用いて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、納豆パウダーという製品の利点などについて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えている。	納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉えたり、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、納豆パウダーという製品の利点などについて、情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	強調構文、強調の助動詞 do, 直前の文を先行詞とする関係代名詞 which, to+have+過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。	納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について、聞いたり読んだりして、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、理解している。	納豆パウダーの開発の経緯と汚水を浄化するしくみや、発展途上国への影響について、聞いたり読んだりして、必要な情報、話・文章の展開や話し手・書き手の意図、概要や要点、詳細を捉え、理解しようとしている。

Lesson 9 Flying after Her Dreams

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について、譲歩を表す副詞節, no matter how[where, when], 仮定法過去完了, 分詞構文(過去分詞)などの理解を基に, 必要な情報, 話・文章の展開や話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を目的に応じて捉えたり, 1900年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について, 多様な語句や文を用いて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について, 必要な情報, 話・文章の展開や話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, 1900年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えている。	黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について, 必要な情報, 話・文章の展開や話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, 1900年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労について, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	譲歩を表す副詞節, no matter how [where, when], 仮定法過去完了, 分詞構文(過去分詞)を用いた文の形・意味・用法を理解している。	黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について, 必要な情報, 話・文章の展開や話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えたり, 詳細を捉え, 理解している。	黒人女性初のパイロットであるベシー・コールマンの経歴や人物像や夢について, 必要な情報, 話・文章の展開や話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉え, 理解しようとしている。

Lesson 10 To Work or Not to Work?: Humans and Robots

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	各種のロボットやロボットの労働内容の変化について, 過去完了進行形, be+to不定詞, 未来完了形, insist など+that+S+V[動詞の原形]などの理解を基に, 必要な情報, 話・文章の展開や話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を目的に応じて捉えたり, 自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて, 多様な語句や文を用いて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝える技能を身に付けている。	各種のロボットやロボットの労働内容の変化について, 必要な情報, 話・文章の展開や話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, 自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えている。	各種のロボットやロボットの労働内容の変化について, 必要な情報, 話・文章の展開や話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉えたり, 聞いたり読んだりしたことを活用しながら, 自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて, 情報や自分の考えなどを論理性に注意して詳しく話したり書いたりして伝えようとしている。
	習得する (わかる)	過去完了進行形, be+to不定詞, 未来完了形, insist など+that+S+V[動詞の原形]を用いた文の形・意味・用法を理解している。	各種のロボットやロボットの労働内容の変化について, 聞いたり読んだりして, 必要な情報, 話・文章の展開や話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉え, 理解している。	各種のロボットやロボットの労働内容の変化について, 聞いたり読んだりして, 必要な情報, 話・文章の展開や話し手・書き手の意図, 概要や要点, 詳細を捉え, 理解しようとしている。

教 科
教科名(英語)

科目	論理・表現Ⅱ (選択)	授業時数	2 単位
		履修学年	3 学年

目 標	<p>「論理・表現Ⅰ」の学習内容を踏まえ、「話すこと（やり取り・発表）」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、発信能力を強化するための活動を行うとともに、論理の構成や展開を工夫してわかりやすく伝える能力を養う。</p> <p>(1) 話すこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や意見などを論理性に注意して対話をすることができるようにする。（やりとり） ・日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、多様な語句や文を用いて、情報や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝えることができるようにする。（発表） <p>(2) 書くこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して文章でわかりやすく書いて伝えることができるようにする。
-----	--

●学習内容

1 学期	20 時間	2 学期	28 時間	3 学期	22 時間
Lesson 1 What is your future goal?	10	Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English?	10	Lesson 10 How might AI affect our lives?	11
Lesson 5 How does overusing energy affect us?	10	Grammar Points 4 & Description 4 Lesson 9 What if you were rich?	8 10	Lesson 12 What is important when we sell chocolate?	11

教材
Vision Quest English Logic and Expression II Hope (啓林館)

授業の進め方
「論理・表現Ⅰ」の学習内容を踏まえ、英語で話すこと、書くことに必要な言語材料、表現の習得を中心に授業を進め、総合的な言語活動を定期的に行なうことで成果を確認し、運用能力を磨く。また、各定期試験を通して定着を図る。

●身に付ける能力とそのレベル

評価の観点	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度	
評価規準	活用できる (できる)	外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 外国語の技能(話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。	場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手・読み手など他者に配慮しながら、主体的・自律的に表現しようとしている。
	習得する (わかる)	外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。 外国語の技能(話すこと、書くこと)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。	場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。
評価方法	定期テスト・課題	定期テスト・課題	授業に取り組む姿勢や意欲(論文・レポートなどの自主的な取組も含む)	

単元別 評価規準

Lesson 1 What is your future goal?

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	適切な主語を用いた構造を理解し、それらを用いて、将来の目標について自分自身の状況や展望を伝え合う技能を身に付けている。	パートナーと互いの情報や考え、気持ちなどを共有するために、将来の目標について、自分自身の状況や展望を論理の構成や展開を工夫して、伝え合っている。	パートナーと互いの情報や考え、気持ちなどを共有するために、将来の目標について、自分自身の状況や展望を論理の構成や展開を工夫して、伝え合おうとしている。
	習得する (わかる)	・日本語との違いを踏まえ、適切な主語の立て方を理解している。 ・前置詞句・動名詞・不定詞の主語としての使い方、形式主語の使い方を理解している。	読み手に意見や気持ちを理解してもらえるように、自分の目標について書いている英文の論理の構成や展開を理解している。	読み手に意見や気持ちを理解してもらえるように、自分の目標について書いている英文の論理の構成や展開を理解しようとしている。

Lesson 5 How does overusing energy affect us?

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	適切な修飾語句、つなぎの言葉を理解し、それらを用いて、自分の目標について意見や気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	深刻な環境問題について、読み手に自分の意見や主張などを理解してもらえるように、論理の構成や展開を工夫して伝え合っている。	深刻な環境問題について、読み手に自分の意見や主張などを理解してもらえるように、論理の構成や展開を工夫して伝え合おうとしている。
	習得する (わかる)	・形容詞・分詞・前置詞句・不定詞による修飾を用いて、英文を書くことができる。 ・原因・理由・結果を表すつなぎの言葉を適切に用いることができる。	環境問題に対する主張の理由や具体例について、論理の構成や展開例を理解している。	環境問題に対する主張の理由や具体例について、論理の構成や展開例を理解しようとしている。

Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English?

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	文の構造(不定詞(副詞的用法)、副詞・副詞句・副詞節・分詞構文)を理解し、それらを用いて、英語を学ぶ目的について伝え合う技能を身に付けている。	外国語の学習について、情報や考え、気持ちなどを共有するために、自分自身の状況や要望について、論理の構成や展開を工夫して伝え合っている。	外国語の学習について、情報や考え、気持ちなどを共有するために、自分自身の状況や要望について、論理の構成や展開を工夫して伝え合おうとしている。
	習得する (わかる)	・不定詞による修飾(副詞的用法)を用いて、英文を書くことができる。 ・副詞、副詞句、副詞節を用いて、英文を書くことができる。 ・分詞構文を用いて、英文を書くことができる。	英語を学ぶ目的について、自分の意見や主張などを伝えるために、情報や考え、気持ちなどを伝えている英文の論理の構成や展開を理解している。	英語を学ぶ目的について、自分の意見や主張などを伝えるために、情報や考え、気持ちなどを伝えている英文の論理の構成や展開を理解しようとしている。

Lesson 9 What if you were rich?

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	直説法、仮定法、その他の仮定を理解し、それらを用いて、海外での生活を想定した状況において、情報や考え、気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	海外での生活を想定した状況において、情報や考え、気持ちなどを共有するために、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝え合っている。	海外での生活を想定した状況において、情報や考え、気持ちなどを共有するために、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。
	習得する (わかる)	・直説法・仮定法を用いて、英文を書くことができる。 ・様々な仮定の表現を用いて、英文を書くことができる。	海外での生活を想定した状況において、自分の意見や主張などを伝える英文の論理の構成や展開を理解している。	海外での生活を想定した状況において、自分の意見や主張などを伝える英文の論理の構成や展開を理解しようとしている。

Lesson 10 How might AI affect our lives?

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	数詞の使い方を理解し、それらを用いて科学技術の進歩がもたらす影響について、情報や考え、気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	科学技術の進歩がもたらす影響について、賛否の意見を交わすために、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝え合っている。	科学技術の進歩がもたらす影響について、賛否の意見を交わすために、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して伝え合おうとしている。
	習得する (わかる)	<ul style="list-style-type: none"> ・可算名詞・不可算名詞の違いを理解して、英文を書くことができる。 ・数量を表す表現を用いて、英文を書くことができる。 ・割合・数量の変化を表す表現を用いて、英文を書くことができる。 	科学技術の進歩がもたらす影響について賛否の意見を交わすために、主張などを伝える英文の論理の構成や展開を理解している。	科学技術の進歩がもたらす影響について賛否の意見を交わすために、主張などを伝える英文の論理や構成を理解しようとしている。

Lesson 12 What is important when we sell chocolate?

評価の観点		知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	活用できる (できる)	否定の表現を理解し、それらを用いてビジネスの成功について、情報や考え、気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	ビジネスの成功について、賛否の意見を交わすために、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、伝え合っている。	ビジネスの成功について、賛否の意見を交わすために、自分の意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して、伝え合おうとしている。
	習得する (わかる)	<ul style="list-style-type: none"> ・no＋名詞、否定の意味を含む語を用いて、英文を書くことができる。 ・部分否定、準否定を用いて、英文を書くことができる。 	ビジネスの成功について、賛否の意見を交わすために、意見や主張などを伝える英文の論理の構成や展開を理解している。	ビジネスの成功について、賛否の意見を交わすために、意見や主張などを伝える英文の論理の構成や展開を理解しようとしている。